

# バレーボール用 親指サポーター

医療、介護用品製造のダイヤ工業（岡山市南区大福）は、バレーボール用のサポーターを開発した。

ブロックの際に負傷しやすい親指を保護。V・プレミアリーグ女子の「岡山シーガルズ」にも提供している。

伸縮性の強い化学繊維製で、親指から手首にかけて



## ダイヤ工業開発 シーガルズにも提供

脂製の板（長さ65ミリ、幅16ミリ、厚さ1ミリ）を差し込んで使用。ブロック時の衝撃で親指が反り返るのを抑え、脱臼や靭帯損傷の予防が図れるという。

右手、左手用があり、価格は各2625円。接骨院などを通じ、年間6千個の販売を目指す。同社は「親指を守りながら他の指の動きは妨げない構造にした。プロからアマチュアまで幅広く普及させたい」としている。

同社は1963年設立。

資本金1千万円。売上高30億5800万円（2013年3月期）。従業員84人（パート含む）。岡山シーガルズとはサポーターなどの製品を供給するサプライヤー契約を結んでいる。

親指を保護するバレーボール用  
サポーター

（伊東圭二）